

# 旧村上邸保存活用事業実施主体選定公募型プロポーザルの選定結果について

平成 30 年 10 月 23 日

## 1 選定経過

平成 30 年 8 月 3 日	旧村上邸保存活用事業実施主体選定公募型プロポーザル（以下「プロポーザル」という。）審査会（第 1 回）
8 月 8 日	プロポーザル実施要領公開
8 月 20 日	提案事項事前説明会及び現地見学会の開催
8 月 20 日～8 月 22 日	プロポーザル参加申込みの受付
8 月 24 日	参加資格審査結果通知
9 月 5 日～9 月 7 日	提案書等の提出受付
9 月 20 日	プロポーザル審査会（第 2 回）
平成 30 年 10 月 3 日	選定結果の通知

## 2 参加事業者

以下の参加事業者から参加申込及び業務提案書の提出がありました。（参加申込順）

参加申込順	参加共同体名称	構成員名称
1	旧村上邸共創チーム	株式会社エンジョイワークス
		株式会社グッドネイバーズ
		株式会社 鯰組
2	鎌倉資源活性プロジェクト	ヴィアジェス株式会社
		一級建築士波多周建築設計
		株式会社 ANTz
		株式会社カヤック

## 3 審査結果

最優秀提案者及び次点提案者を決定しました。

順位	参加共同体名称	評価点合計	提案（契約）金額	講評
1 最優秀 提案者	旧村上邸共創 チーム	312/450	4,480,920 円	<ul style="list-style-type: none"><li>・保存活用事業の内容について具体的な提案がされており、相対的に事業性が見込める点が評価されました。</li><li>・また、業務提案書の精度が高く、事業の実施に対する信頼度が高く評価されました。</li><li>・一方、SDGs の観点については一般論に留まり、踏み込んだ提案はありませんでした。</li></ul>

2 次点提 案者	鎌倉資源活性 プロジェクト	—		<ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺住民との調整や、施設の管理といった点において高く評価されました。</li> <li>・一方、業務提案書の内容がプレゼンテーションの内容と比較して積極的な提案に欠けており、事業性に対する疑問が呈されました。</li> <li>・また、SDGsの観点については一般論に留まり、踏み込んだ提案はありませんでした。</li> </ul>
----------------	------------------	---	--	--

#### 4 審査会委員

選定にあたった委員は、以下の3名です。

	委員名	選任理由
会長	関東学院大学人間共生学部 教授 景観審議会 委員 水沼 淑子	学識経験を有する者
	京都工芸繊維大学 講師 景観審議会 委員 赤松 加寿江	学識経験を有する者
	鎌倉商工会議所 専門相談員 神奈川県よろず支援拠点 コーディネーター 山崎 隆由	事務事業に関し識見を有する者